気仙沼観光マーケティングレポート(令和元年8月版)

◆今月のトピックス

- ・例年, 観光需要が 1 年間で最も高い 8 月において, 今年の同月前年比は, 物販施設で 136.4%, 観光施設で 167.9%となり, 過去 3 年間で最も高い数値となった。
- ・上記から今年新たに調査対象に加えた物販施設 E・F, 観光施設オを除いて比較した場合, 同月前年比は物販施設で122.5%, 観光施設で120.9%であり, 観光需要は高まっているといえる。
- ・観光案内所の利用人数も同月前年比 126.6%と今年で最も高く, かつ過去 3 年間でも最も高かった。

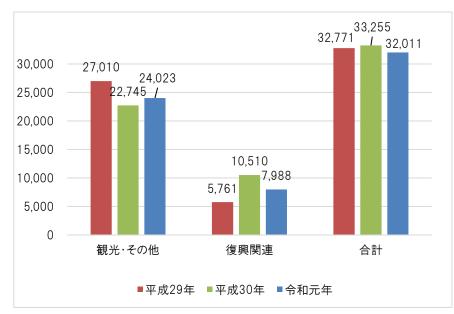
1. 宿泊

<宿泊施設トピックス>

- ・宿泊者数の同月前年比は「合計」で 96.3%と減少。「観光・その他」が 105.6%,「観光」が 112.6%とともに増加しており,観光客の需要は増加傾向にある。一方,「復興関連」は 76.0%,「その他」は 91.5%と減少している。
- ・宿泊施設からは「学生の被災地視察・ボランティア, みなとまつり, お盆などの繁忙期があり, 観光や帰省での利用が多かった」「週末以外でも観光需要が高まっていた」などのコメントが寄せられた。

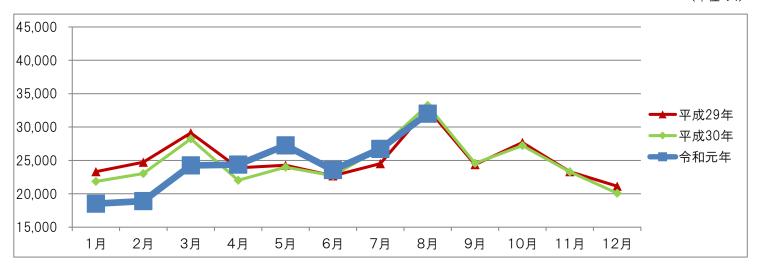
(1)宿泊者数

①同月前年比 (単位:人)



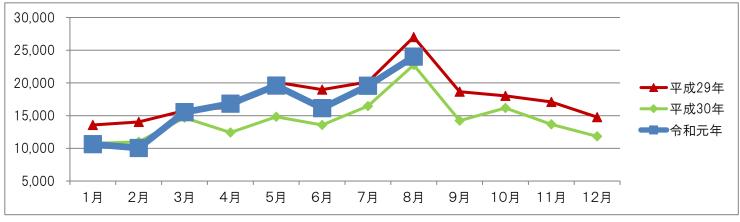
宿泊者数		平成 29 年	平成 30 年	令和元年	
		(8月)	(8月)	(8月)	
観光·		27,010	22,745	24,023	
その他		27,010	22,740	24,020	
	(観光)	14,715	15,224	17,145	
	(その他)	12,295	7,521	6,878	
復興関連		5,761	10,510	7,988	
合計		32,771	33,255	32,011	

②年間推移(合計) (単位:人)



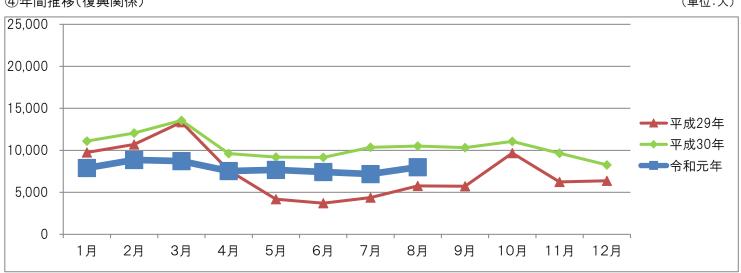
③年間推移(観光・その他)

(単位:人)



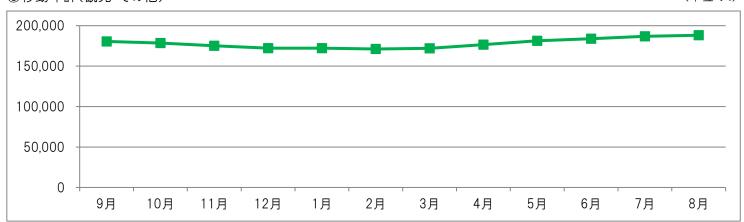
④年間推移(復興関係)

(単位:人)



⑤移動年計(観光・その他)

(単位:人)

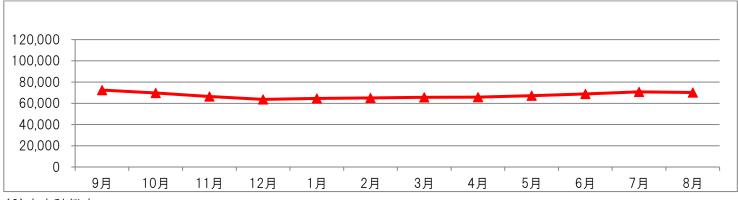


⑥移動年計(観光)

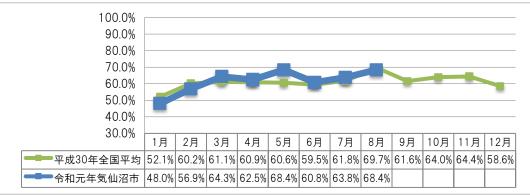
(単位:人)



⑦移動年計(その他) (単位:人)



(2)客室稼働率 ※平成30年全国平均は、観光庁宿泊旅行統計調査(平成30年・年間値(確定版))より ≪参考データ≫



宿泊施設タイプ別	平成 30 年	
(全国平均)	(8月)	
旅館	50.7%	
リゾートホテル	72.9%	
ビジネスホテル	80.9%	
シティホテル	84.2%	
簡易宿所	44.0%	

(単位:人)

2. 物販施設(レジ通過者数)

<物販施設トピックス>

- ・物販施設のレジ通過者数は施設 E, 施設 F が加わった影響もあり, 同月前年比 136.4%と増加した。各施設とも好調であり, 施設 A は 121.1%, 施設 B は 125.7%, 施設 C は 122.7%, 施設 D も 126.7%とそれぞれ増加している。
- ・施設 E, 施設 F を除いた同月前年比は 122.5%となった。
- ・物販施設からは「カツオが順調に水揚げされ、それを求める観光客が増加している」などのコメントが寄せられた。

(1)同月前年比



(単位:人)

物販施設	平成 29 年	平成 30 年	令和元年
初规旭政	(8月)	(8月)	(8月)
施設 A	70,250	75,526	91,477
施設B	30,967	29,241	36,751
施設 C	8,145	7,888	9,680
施設 D	2,937	3,058	3,876
施設E	(H30.11 オープン)	(H30.11 オープン)	8,309
施設F	(R1.7 オープン)	(R1.7 オープン)	7,760
合計	112,299	115,713	157,853

※令和元年 6 月より施設 E を, 同年 7 月より 施設 F を, 調査対象に追加している。 (2)年間推移 (単位:人)



(3)移動年計



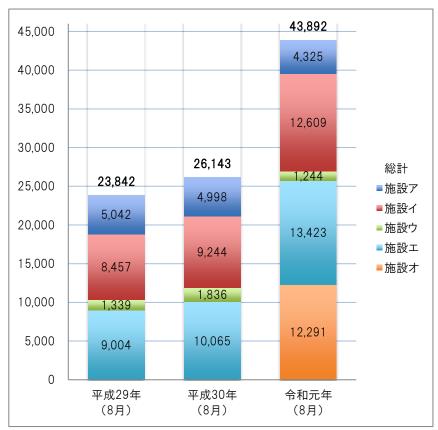
3. 観光施設(利用人数)

<観光施設トピックス>

・観光施設の利用者数は施設オの開館の影響もあり,同月前年比 167.9%の増となった。施設イが 136.4%,施設エが 133.4%とそれぞれ増加している。施設アは86.5%,施設ウが67.8%と減少した。

・施設才を除いた同月前年比は 120.9%となった。

(1)同月前年比 (単位:人)

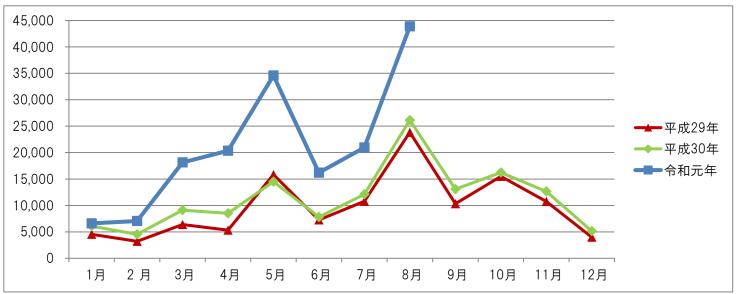


毎以北元元	平成 29 年	平成 30 年	令和元年
観光施設	(8月)	(8月)	(8月)
施設ア	5,042	4,998	4,325
施設イ	8,457	9,244	12,609
施設ウ	1,339	1,836	1,244
施設工	9,004	10,065	13,423
施設才	(H31.3 開館)	(H31.3 開館)	12,291
合計	23,842	26,143	43,892

(単位:人)

※令和元年 6 月より, 観光施設の表記は従来 のアルファベットからカタカナに変更している。

(2)年間推移 (単位:人)





4. アクティビティ体験

<アクティビティ体験トピックス>

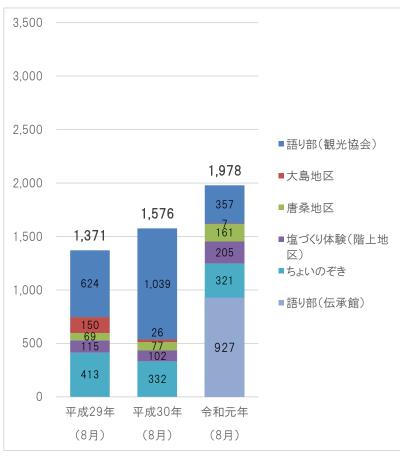
- ・同月前年比は語り部(伝承館)の影響もあり、「体験人数」で125.5%、「体験金額」で125.3%の増加となった。
- ・語り部(伝承館)を除いたアクティビティ体験の同月前年比は「体験人数」で 66.7%, 「体験金額」で 87.7%とそれぞれ減少している。特に語り部(観光協会)は「体験人数」で 34.4%, 「体験金額」で 47.3%と減少している。
- ・同月前年比で唐桑地区が「体験人数」で209.1%, 「体験金額」で104.2%, 塩づくり体験が「体験人数」で201.0%, 「体験金額」で189.4%と大幅に増加した。ちょいのぞきは「体験人数」で96.7%, 「体験金額」で95.4%とほぼ横ばいとなった。
- ・語り部(観光協会)は, 講話や団体客の利用が減少したことにより, 同月前年比で34.4%と減少している。塩づくり体験(階上地区)が大幅に増加した理由としては, 伝承館来館者の周遊効果が考えられる。

(1)体験人数

①同月前年比

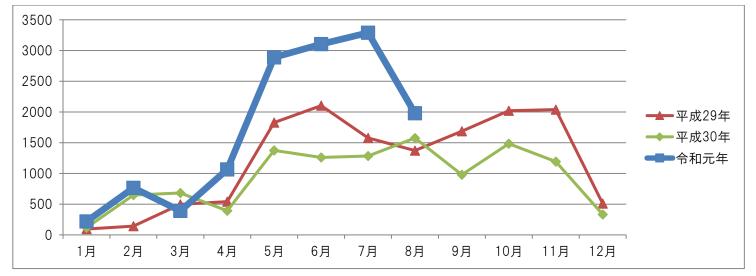
(単位:人)

(単位:人)

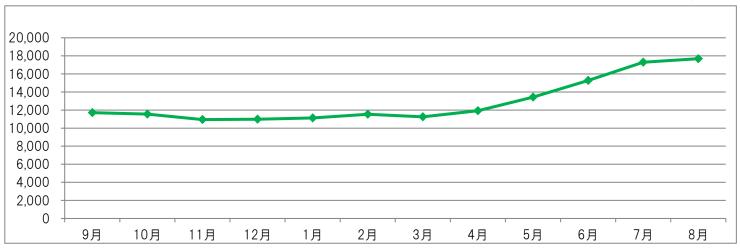


			(+ \(\frac{1}{4}\)
アクティビティ	平成 29 年	平成 30 年	令和元年
アクテイニティ	(8月)	(8月)	(8月)
語り部	624	1,039	357
(観光協会)			
大島地区	150	26	7
唐桑地区	69	77	161
塩づくり体験	115	102	205
(階上地区)			
ちょいのぞき	413	332	321
語り部(伝承館)	(H31.3 開館)	(H31.3 開館)	927
合計	1,371	1,576	1,978

②年間推移 (単位:人)



③移動年計 (単位:人)



(2)体験金額

①同月前年比 (単位:円)

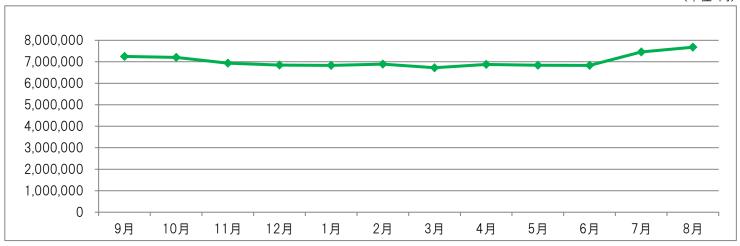
. 1. 27 1 1 1				(辛四・11)
1,600,000				
1,400,000				
1,200,000		1	,081,450	■気仙沼地区(語9部)
1,000,000	86	63,200	96,500 23,000 99,000	■大島地区
800,000	658,700 ²	04,000	96,600	■唐桑地区
600,000	169,000	49,500 95,000	442,350	■塩づくり体験(階上地区)■ちょいのぞき
400,000	41,400 93,300 57,500	51,000		■語り部(伝承館)
200,000	4 297,500	63,700	324,000	
0	T # 20 / T	±20/=	∆ 10 = 5	
	平成29年 平	成30年	节和元年	
	(8月)	(8月)	(8月)	

			(単位:円)
アクティビティ	平成 29 年	平成 30 年	令和元年
アクティビティ	(8月)	(8月)	(8月)
語り部	169,000	204,000	96,500
(観光協会)			
大島地区	41,400	49,500	23,000
唐桑地区	93,300	95,000	99,000
塩づくり体験	57,500	51,000	96,600
(階上地区)			
ちょいのぞき	297,500	463,700	442,350
語り部(伝承館)	(H31.3 開館)	(H31.3 開館)	324,000
合計	658,700	863,200	1,081,450

②年間推移 (単位:円)



③移動年計 (単位:円)



5. 観光案内所

<観光案内所トピックス>

- ・8 月の観光案内所利用人数は同月前年比 126.6%と増加。駅前観光案内所は 155.0%, 海の市観光サービスセンターが 115.9%となり, 駅前案内所の増加が目立った。
- ・駅前案内所の8月前半(1~15日)における1日あたりの利用者数は平均で約185人。1日あたり250人が利用した日も2日あった。「大人の休日倶楽部」、「青春18きっぷ」等、JRの企画が重なったことが要因と推測される。

(1)利用人数(同月前年比)

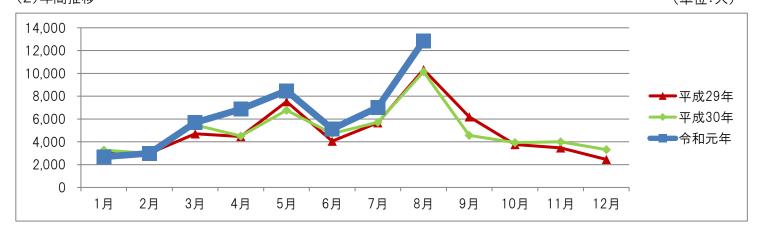
(単位:人)

(単位:人)

	く数(回力)	削平比)		(単位:人)
13,000 -			12,856	
12,000 -				
11,000 -	10,341	10,153	4,315	
10,000 -			1,010	
9,000 -	3,070	2,783		
8,000 -				A =1
7,000 -				合計
6,000 -				■駅前観光案内所
5,000 -				
4,000 -	7,271	7,370	8,541	■海の市観光サービスセンター
3,000 -	,_,			
2,000 -				
1,000 -				
0 -	- 1200/	- baa/	A == 1	
	平成29年	平成30年	令和元年	
	(8月)	(8月)	(8月)	
(2)年閏世	± ∓⁄2			

観光案内所	平成 29 年	平成 30 年	令和元年
助ルルネド 3771	(8月)	(8月)	(8月)
駅前観光案内所	3,070	2,783	4,315
海の市観光	7,271	7,370	8,541
サービスセンター			
合計	10,341	10,153	12,856

(2)年間推移 (単位:人)



(3)移動年計

(単位:人)

